

活動紹介

千葉県森林インストラクター会

活動分野	森林環境教育		
タイトル	森の恵みを感じよう～八重原小学校		
実施日時	平成28年10月11日（火）9時～11時30分		
実施場所	君津市 内箕輪運動公園		
受講者	小学3年生 40名（学校側3人 教育委員会3人）	FIC会員他スタッフ	6名

活動の内容

君津市教育委員会の事業の一つである[平成28年度スクールミュージアム事業]を千葉県森林インストラクター会が協力するかたちで実施しました。今回は5月に続き2校目です。

学校に隣接する小さな公園をまわりながら秋の自然を楽しみました。

- ① [森のビンゴ]をたのしみながら木々の秋の実を観察しました。
子供たちの観察力がすどく9項目も公園半周のうちに縦横すべて完成させました。

カエデの種飛ばしに興奮し、スズカケの実の集合に不思議を感じていました。
ムクロジの種が落ちており、水の入ったペットボトルに入れて小学生に思い切り振ってもらいました。真っ白な泡がたち先生方を含めみんな目が丸くなっていました。石鹸に利用したこと、種は羽子板の重りに利用したこともお話ししました。音叉をつかってクモのエサ取りも実験しました。

- ② いろいろな葉っぱを拾いながら最後にみんなで[森のランチ]をつくりました。いつもながら子供の感性はすどく個性のあるランチが出来上がりました。
最後に各班から2名（全部で4班）代表者がランチの名前と苦労した点などを発表しあいました。また葉っぱ遊びでサンダル、フクロウなどを作って遊びました。



今日の目的などを確認しました



カエデの種飛ばしに興奮



インストラクターの説明に興味津々



秋の森はいろいろな種が落ちて
います



[森のランチ]を作成中



作品の発表です